

□概要

イマーシブ(※1)空間の作成には、多数のハードウェアと調整・制御できる専門家が必要なため、様々な業界での活用を阻害してきた。

イマーシブ空間を様々な業界で活用可能にするため**次の2つのシステムを開発する**

- ① 1台のワークステーションで直感的なシステム構築を可能とする
- ② 1台の超広角カメラで空間全体をインタラクティブに拡張可能とする(※2)

(※2) インタラクティブとは空間内の人物の動きに応じて映像が変化するシステム

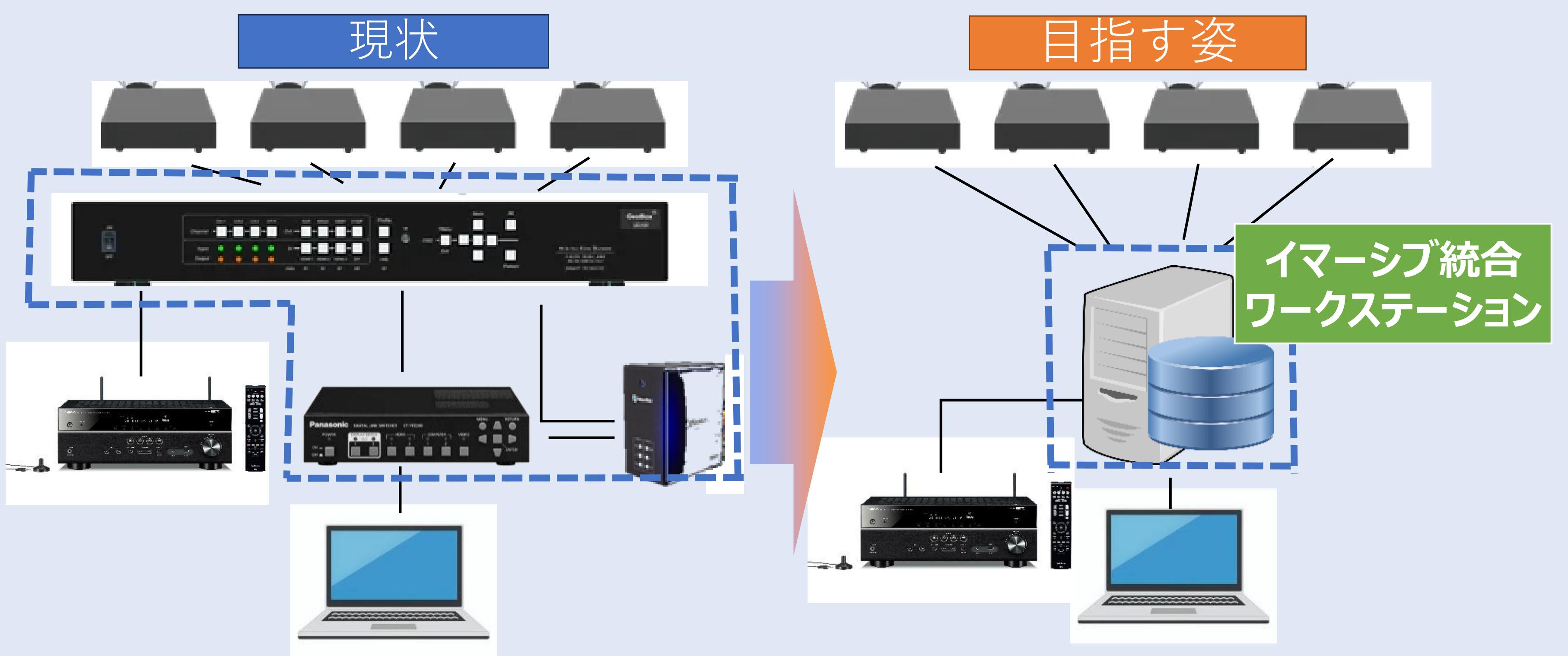
連携体：北陸先端科学技術大学院大学



□内容

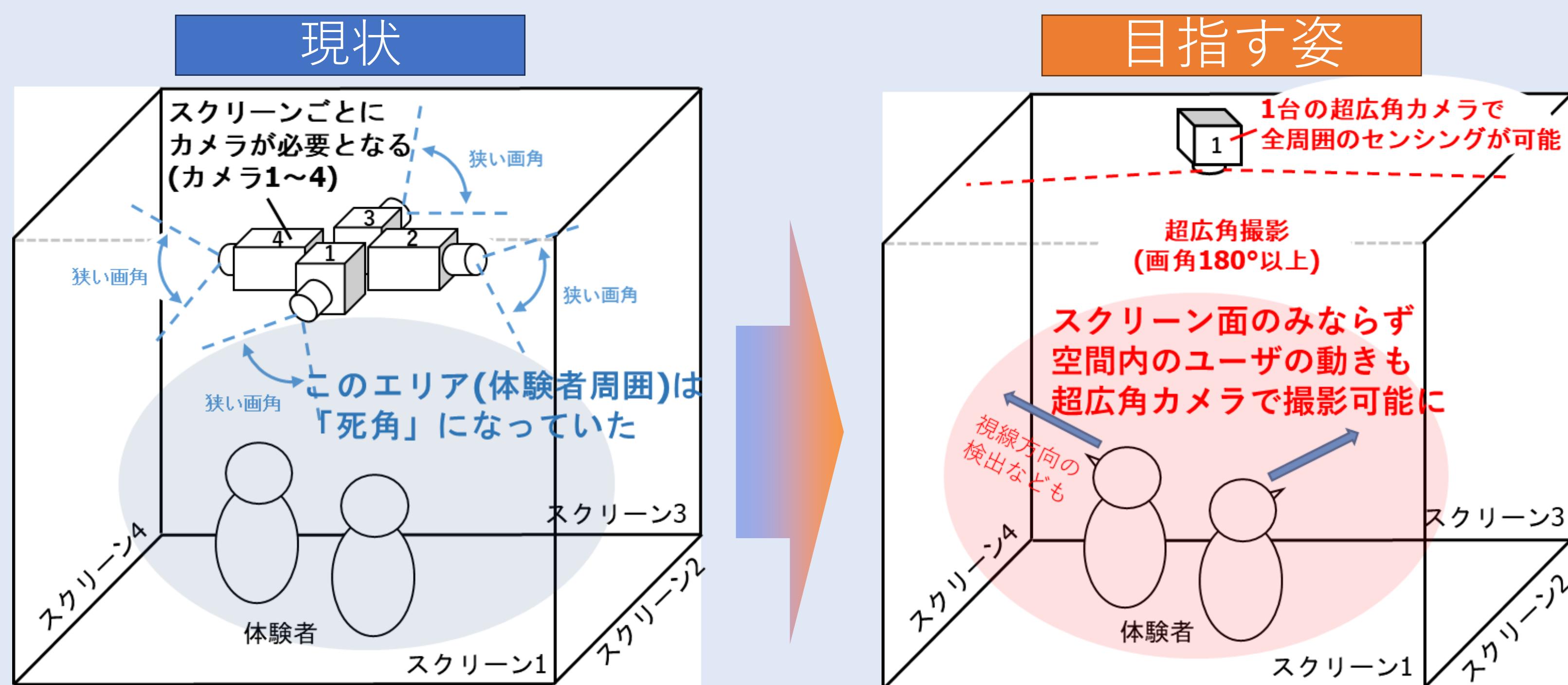
①イマーシブシステムの統合

- ・ワークステーション1台にシステム制御を統合する
- ・簡単なUI操作による直感的な制御



②イマーシブ空間の全周囲センシング技術の確立

- ・従来は複数台のカメラやセンサの設置が必要であった
- ・1台の超広角カメラで空間全周囲のセンシングを行う
 - ・体験者の動作と映像・音響を空間内全体で連動可能とする



□期待される成果または展望

<成果>専門家不要でイマーシブ空間の作成を直感的制御で実現するシステムを開発

(複数人が同時に没入する映像・音響など演出体験を通して感動を共有し対話ができる。)

⇒製造業における研修用途、自治体の防災教育、観光業での体験型コンテンツへの利用

<展望>新たな没入型システムの実験や導入を支援し、地域産業の付加価値向上やDXの創出を図る